

資料 1

2025年度

決算報告書（案）

2025年4月1日から

2026年3月31日まで

著作物の教育利用に関する関係者フォーラム

貸 借 対 照 表

2026年3月31日現在

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
1. 資産の部			
(1) 流動資産			
預金	1,606,456	774,508	831,948
現金	45,710	10,080	35,630
仮払金	0	550	△ 550
流動資産合計	1,652,166	785,138	867,028
資産合計	1,652,166	785,138	867,028
2. 負債の部			0
(1) 流動負債			0
未払金	1,621,681	767,642	854,039
預り金	20,808	16,524	4,284
流動負債合計	1,642,489	784,166	858,323
負債合計	1,642,489	784,166	858,323
3. 正味財産の部			0
正味財産合計	9,677	972	8,705
負債及び正味財産合計	1,652,166	785,138	867,028

正味財産増減計算書

2025年4月1日から2026年3月31日まで

(単位：円)

科目	予算額	当年度実績額	差異 (予算額－当年度実績額)
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取補助金	【 9,448,000 】	【 7,378,319 】	【 2,069,681 】
SARTRAS助成金	9,448,000	7,378,319	2,069,681
雑収益	【 0 】	【 8,705 】	【 △ 8,705 】
受取利息	0	8,705	△ 8,705
経常収益計	9,448,000	7,387,024	2,060,976
(2) 経常費用			
事業費	【 5,488,000 】	【 3,418,319 】	【 2,069,681 】
給料手当	4,230,000	3,040,000	1,190,000
会議費	(164,000)	(590)	(163,410)
会議費	154,000	0	154,000
お茶代	10,000	590	9,410
旅費交通費	(290,000)	(28,578)	(261,422)
交通費	10,000	0	10,000
委員交通費	280,000	28,578	251,422
通信運搬費	4,000	3,430	570
消耗品費	(40,000)	(21,309)	(18,691)
事務用品	27,000	110	26,890
コピー代	13,000	21,199	△ 8,199
ソフト使用料	0	0	0
委託費	(545,000)	(165,000)	(380,000)
L I V E 配信委託	220,000	0	220,000
文字起こし	160,000	0	160,000
会計指導料	165,000	165,000	0
支払手数料	140,000	93,720	46,280
雑費	75,000	65,692	9,308
管理費	【 3,960,000 】	【 3,960,000 】	【 0 】
管理費負担金	3,960,000	3,960,000	0
経常費用計	9,448,000	7,378,319	2,069,681
当期経常増減額	0	8,705	△ 8,705
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期正味財産増減額	0	8,705	△ 8,705
正味財産期首残高	0	972	△ 972
正味財産期末残高	0	9,677	△ 9,677

監 査 報 告 書

著作物の教育利用に関する関係者フォーラム

座長 上 野 達 弘 殿

2026 年 5 月 14 日

著作物の教育利用に関する関係者フォーラム

監事 池 谷 慎 一 郎



私は、山神清和監事とともに、2025 年 4 月 1 日から 2026 年 3 月 31 日までの事業年度の運営委員の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、運営委員及び事務局等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、運営委員会その他重要な会議に出席し、運営委員及び事務局等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）について検討いたしました。

2 監査意見

(1) 事業報告書等の監査結果

- 一 事業報告は、法令及び著作物の教育利用に関する関係者フォーラム規約に従い、組織の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは著作物の教育利用に関する関係者フォーラム規約に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類の監査結果

計算書類は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

以上

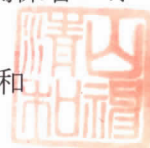
監 査 報 告 書

著作物の教育利用に関する関係者フォーラム
座長 上 野 達 弘 殿

2026 年 5 月 14 日

著作物の教育利用に関する関係者フォーラム

監事 山 神 清 和



私は、池谷慎一郎監事とともに、2025 年 4 月 1 日から 2026 年 3 月 31 日までの事業年度の運営委員の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、運営委員及び事務局等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、運営委員会その他重要な会議に出席し、運営委員及び事務局等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）について検討いたしました。

2 監査意見

(1) 事業報告書等の監査結果

- 一 事業報告は、法令及び著作物の教育利用に関する関係者フォーラム規約に従い、組織の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは著作物の教育利用に関する関係者フォーラム規約に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類の監査結果

計算書類は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

以上